

大学院人間文化総合科学研究科(博士前期課程)

令和5年度4月入学試験問題

【一般選抜】

【社会人特別選抜】

【外国人留学生特別選抜】

心身健康学専攻
臨床心理学コース

[専門科目]

試験日：令和5年1月28日(土)

注 意

1. 解答は、別添の解答用紙(4枚同封)を用いること。
2. 使用する解答用紙のすべてに受験番号及び氏名を記入すること。
3. 総ページ数 - 2ページ(1ページ目は下書き用紙)

試験科目名：臨床心理学

以下のⅠ～Ⅳについて、解答用紙に記入しなさい。解答用紙は4枚配布します。

解答を書く前に、Ⅲについては①～⑤を記入の上、解答しなさい。

Ⅰ 心理アセスメント（見立て）をおこなう際、来談者に対して客観的に捉えることと共感的に捉えることが大切になります。客観的に捉えることと共感的に捉えることのそれぞれについて具体的に示しながら、どうして双方からの理解が必要となるか論じなさい。

Ⅱ 事例検討会（事例検討カンファレンス）で発表することは、自らの心理支援の実践にどう影響するでしょうか。そのことについて説明しなさい。

Ⅲ 以下に挙げる語句の意味について、簡潔に説明しなさい。

- ①半構造化面接
- ②オペラント条件づけ
- ③TAT (Thematic Apperception Test)
- ④適応障害
- ⑤少年院における特定生活指導

Ⅳ 次の英文を全訳しなさい。

問題文は、著作権の関係で掲載しておりません。

(Bracken, B. A. (Ed.). (1996). *Handbook of Self-Concept: Developmental, Social, and Clinical Considerations*. John Wiley & Sons, Inc. p.360.より)